

広報

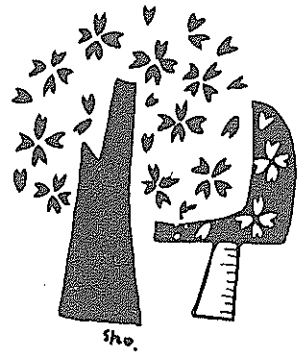
# なんこく

4/1 1973 No.146

編集・発行／南国市広報委員会



今月の顔：錦コイの品評会（市役所前の広場で）



## 4月

1月は、卯の花が咲くので卯の花月というところをちぢめて「卯月（うづき）」と呼んでいます。1年を通じて気温の上昇がいちばん大きく、裏日本と表日本の気候の差も少なくなり、全般的に「花盛り」の日が多くなります。

### ■エイプリルフール

4月1日、この日は1年に1度だけ、大っぴらにウソがいえる日人をついでおもしろがる日とされて、いたずら好きの人に待たれています。ふだんあまりユーモアのたりのない職場や家庭に、あかるい笑いのプレゼントはいかがでしょう。ウソは、かつがれた人もたのしく笑ってすませるものにしたものです。

### ■新学期

小学校から大学まで、新学期というのはこの4月です。親も子ども胸をふくらませています。この日のよろこびと感激は一生わすれられないひとときです。小学校ですと、お母さんがたには思い出す場面がたくさんあります。いまご自分のお子さんを学校の門まで送り届けて……「あたしもこうやって母に連れられてきたんだ」と。あのときの母の手の温かさ、担任の先生のきびきびした動作やいま考えてみればつまらないことでケンカした友だちの顔など。

## 季節のしおり

### 衣

サクラの花が散りはじめたら、もう冬物の衣料はいらなくなりません。厚手のオーバーやスーツはクリーニング屋に頼み、毛糸のセーターやメリヤスのシャツなど自宅で洗えるものは自宅で洗って、よく乾燥させてから必ず防虫剤を入れてしまいます。しまうとき衣料箱には入れた品物の品名を書いたカードを貼っておくこともお忘れなく。そのときは承知していても、これから半年以上もしまっておくものですから、さてどの箱だったか、全部あけてみなければわからないということもあります。

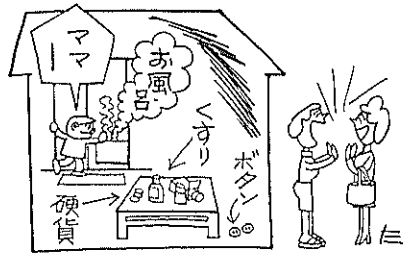
お子さんも戸外で遊ぶことが多くなって、遠慮なく衣服をよこしまります。魚類では、たい、ぶり、さば、あじ、さば、ひらめなど、魚

### 食

四月は食料がいちばん豊富に出回る

月だといわれます。まず野菜では大根、糸ねぎ、たまねぎ、うど、さやえんどう、みつば、たけのこ、ふきなどです。長ねぎはもうシン

がたくておいしさはなくなりませんが、代って出てきた糸ねぎは長ねぎとはちがって風味があります。魚類では、たい、ぶり、さば、あじ、さば、ひらめなど、魚



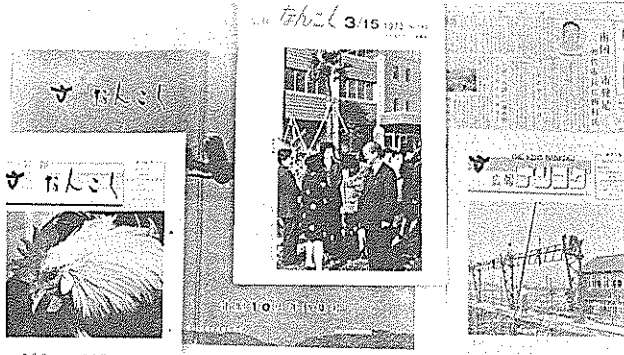
ちょっとした不注意  
それがとりかえしのつかない大事を——。

たとえば、  
昭和二十二年四月十四日には、  
人参十本 二十円  
玉葱十箇 十五円  
鶏卵一箇 九円  
白米一升 九十円  
昭和二十四年四月九日

たとは、  
大根一本 二十円  
など、今の相場とくらべてみて興味があります。  
春の大さうじは、  
二十二日の「清掃デー」を中心に、してはどうでしょう。  
ネズミやゴキブリに悩まされているお宅では、とくに家具を動かしたり、畳をあげる日の十日ぐら

# 広報誌月2回(1日・15日)に

●  
焦  
点



## 市のお知らせ—— 広報誌ですべてOK

市からのお知らせは、「広報なんこく」をみれば、すべてオツケーにしよう。広報委員会は今月から「広報なんこく」を一日と十五日の月二回発行することにな

りました。

これは広報を通じて、じつくり市民と話し合い、行政のいろいろの問題を市民に説くとともに、市民の声を正しく聞き、行政に反映させ、お互いの信頼関係を深めていこう。てんでバラバラに配布される市のお知らせを市民にわかりやすいものにしよう、ということいろいろのチラシがくばられるが

すべて広報誌にとりあげ、月二回発行にしては——。という市民の声も圧倒的。そこで「種がつきたり生えた芽が悪かったらいかんぞ」と、条件つきで金堂市長の決断がおりたもの。

現在の大きさB5判、八ページ一日と十五日の二回発行。予防接種・検診など市の告知板、同和教育、市政の重要なものの解説、市議会で決められたものなど。それに市民のひろば、老人婦人・青年こどものページなど、市民に気軽に参加してもらい市民とともに親しみの深い広報誌に、と計画しています。

「広報なんこく」は、昭和三十四年十月一日、市が発足するとと

もに、旧町村の広報編集委員・市職員が集り創刊号を発行。翌三十五年二月、学識経験者・市職員で正式に広報委員会を組織。「広報はみんな読むもの、つくるもの」を編集方針に市民参加の広報活動がはじまりました。当時は日刊新聞のようなタブロイド判。そのあと、読みすての広報でなく、長く保存してもらおうと、三十九年一月、五十一号から現在の大きさのB5判に(ヘンシ——)。百号記念のカラー広報(四十四年一月)市制十周年特集号(四十四年十月)市庁舎の落成記念、市庁舎のすべて特集号(四十八年三月)など、市制の施行以来、十数年の足跡が広報紙の中に生きつづけています。

### 原稿募集

市民の声—行政に対する建設的な意見 800字以内▽つくし—女性のはのほのとした随想 600字以内▽ありがとう—感動をうけた善意 600字以内▽トピックス—市内の話題や行事 300字以内▽マンガ—18×26cm、墨一色▽課長対話—行政事務の質問、ハガキ▽焦点盲点親子クイズ—ハガキ▽その他、文芸作品など

- しめきり・毎月10日と25日
- おくりさき・南国市大垣・南国市役所内、広報委員会
- 賞金・採用の分には、賞金または記念品を送ります。

こうした先達の努力と、たゆまない市民との対話の姿勢が、月二回発行という、県下では始めての画期的な企画へとつながってきました。創刊当時の編集方針「広報はみんな読むもの、つくるもの」にあるように、広報誌を市民と市政のかけ橋として、よりいっそう充実したものになければ——。そのためにも市民のあたたかいご協力を望んでいます。また、地区連絡員さんには、ご苦労をかけますが、よろしく願います。



市民のひろば



わたしのやりたい施策

移動農業委員会の開設を

竹村保夫 (下田村)

歳しよの増す農業とよくいわれます。そこで私は南園市農業委員会事務局長としてやってみたいことを発表してみたい。

農業委員会は農業委員会法にもとづいてその業務を営むことになっています。その農業委員会法第一条の目的として、この法律は、農業生産力の発展および農業経営の合理化を図り、農民の地位の向上に寄与するため……とあることにもとづくと、わが南園市は西日本一の田園都市とたたった唯一

の激しい圧迫を受けているが、農業もまたその例外ではありません。このような情勢のなかにおいて農業者は農政の変りに路頭に迷っています。こうした時期に農業者の切実な声をきくことに重点を置き、諸問題に対処できるように関係機関の協力のもとに指導と啓蒙を行なうため積極的に各地域に出向き、農業者と膝を交えて、地域の農業改善の方向、農家の意識調査、農業改善の當農設計および生活設計を助長し、あわせて建設的なる意見を取りまとめ、市、県、国に対し申広い感点にたつて建議しようとするものであります。

△実施内容  
 △開催予定期間、四十八年〇月〇から〇月  
 △開催予定場所、各農業協同組合会議室ほか

献血ありがとう

毎月二十日を「愛の献血日」と決めて七十回、市民のみならずのあなたから協力をお願いいたしました。

二月の献血は、ミロク製作所で次の人たちが採血していただきました。(敬称略)

中井義一、織田清昌、岡崎忠士、高橋衣代、宮島由美、武田治、宮田正郎、武村哲夫、竹内清実、山崎テイチ、高橋豊、川田修一、野町一夫、石川功、正木功、石川良尾、安並護、岩崎正夫、宇賀敏雄、吉本寛吉、高田輝男、稲垣雅章、井本健太郎、押岡京子

市は、二月一日付で一部の職員の新採用者を発表しました。これは、二月十二日からゴミの収集を全て業者に委託し、市が直接収集しなくなったためのものであります。なお、四月一日付で、機構改革にもなう大幅な人事異動が行なわれる予定で、四月十五日号の

ゴミの収集委託で市職員の人事異動

広報短信

■今月号から「広報なんこく」が月2回発行になります。このため「親子クイズ」は、15日号にのせることになりました。ご家族で考えて、どしどし応募してください。

■応募枚数は、毎月80~100枚あります。くじ運が悪く、一度も当選しなかった人はありませんか。その人には、本当にお気の毒です。「私は五回以上応募したのに、残念賞にも入らない。そんな人には特別に「残念賞」を送ります。広報委員会まで、ハガキでお知らせください。

■クイズに応募されるときはハガキでどうぞ。書留で応募される人はありませんが、速達や封書の方があります。当選しなかったときは、本当にお気の毒です。

■「当りますようにー。」「当れば〇〇を買います」や、マンガ、新庁舎の絵などを書いて送ってくれる人もいます。見ていて大変うれしく思います。「親子クイズ」をかわいがってください。

■庁舎落成記念の1万円クイズはいかがでしたか。当選者は、4月15日発行の広報で発表します。お楽しみにー。

△出席予定者、○農業委員会副会長、同職務代理者、農農業委員、各部長、地区農業委員、事務局長外担当職員

○市長部局副/農林、建設、商工水産、市長公室の室長、係長、担当職員○外部機関/普及所、農協、共済担当課課長

△説明事項、左記項目を主体として地域に適合するものを適宜選択する。(1)農業の情勢について(2)激動する農業情勢についてその大要を説明する(3)南園市の農業政策について南園市の計画している都市計画

画、市内農業振興策の説明。(1)農業振興地域整備事業の説明(2)農地利用計画、近代施設

盲点 焦点  
 なくそう子供の事故  
 変身術を  
 教えます。  
 私塾ジャンボリーグA  
 児童・生徒殿  
 トンマ (久礼田)

関係する説明。(1)農協合併後の事業方針(2)施設計画、融資計画など。(3)農業委員会の新規事業について(4)就業近代化対策事業、農業金融制度資金、家族協定農業などについて。(5)農業者年金について(6)未加入者に対する加入の呼びかけ。(7)情報宣伝について(8)広報紙、農業新聞、家の光、地上などの利用を通じて農家とのつながりを深める(9)農協、共済組合の合併について

△質疑応答

広報でお知らせします。

【異動】建設課―山崎栄枝(公害環境課)失付副監督、森田英▽水道局―山本二郎、堀内重男(公害環境課)▽公害環境課―近藤正一(建設課)

【新採用】税務課―松本義孝(大塚)

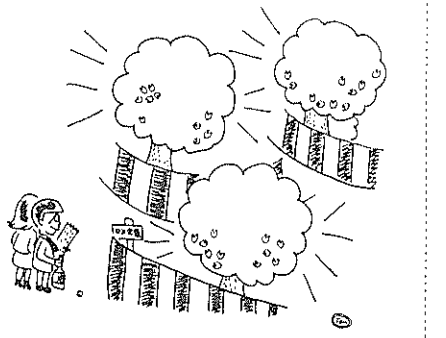
島本直治さんが  
 法務大臣の表彰

島本直治さん(電岩)は、人権擁護委員として、人権相談や永年人権擁護活動に尽くした功績が認められ、全国で三十八人、県ではただ一人の法務大臣表彰を受けられました。

市の人権擁護委員は、島本さん

四十七年、高知県広報コンクールで「広報なんこく」は、二年連続して特選に選ばれました。特選に選ばれたのは、四十七年九月号(百三十九号)でした。なお、広報写真の部で、「あつ、背になったよ、おまわりさん」(四十七年八月号、表紙写真)も特選になりました。入賞は、市民のみならずの支援・協力のたまものと深く感謝しています。今後も「意見」ご希望をお寄せください。

四十七年、高知県広報コンクールで「広報なんこく」は、二年連続して特選に選ばれました。特選に選ばれたのは、四十七年九月号(百三十九号)でした。なお、広報写真の部で、「あつ、背になったよ、おまわりさん」(四十七年八月号、表紙写真)も特選になりました。入賞は、市民のみならずの支援・協力のたまものと深く感謝しています。今後も「意見」ご希望をお寄せください。



買って占め チェッ、どっこも買って占めてやがる。 きたむら とみお (植野)

つくし

古いことば  
 ばというよ  
 り、なつか  
 しいことは  
 と言った方  
 がふさわし  
 いかもしれない。私は職業柄老人の方と話す機会が多い。「今度来る時、モチを買って来てくれんかね」それは小鳥の話をしている時にたのまれたので、食べる餅でないことはわかるが何か耳なれない感じがした。ふと幼い日のことが思い出された。戦死した兄が、目白をおとすのに、枝をりくつておとし木を作る

古いことば  
 り、くるくる廻しながらモチを塗っていた。そばにしゃがんで兄の得意話をよく聞いたことだった。「つとほさみを買って来てくれんかね」二、三回聞き返えして、びん止めであることがやっとわか

古いことば  
 った。同僚に聞いてみる。誰も知らないという。明治十九年生まれの母が、日本髪が好きで、もつと、手から、びんつけなどよく聞いたことばであった。「おばあさん、この半天、何とも言えん、え

北村百合(田村)



# こくち ・ばん

■広報・社内報担当者の集い。  
情報交換や研修で、よりよい広報・社内報をつくろう。4月下旬、担当者の集いを開きます。参加ご希望の方は広報委員会まで。

■乳幼児の健康相談  
四月から大篠・後免・野田地区を対象に健康相談を行います。

主に乳幼児の相談で、体重、身長の測定、栄養や離乳食、しつけなど、母子手帳をお持ちください。  
▽毎月第一週の月曜日 9～16時  
▽場所・市役所三階、保健室  
▽相談の担当・大篠、後免、野田の担当保健婦

■休日当番医  
1日・川田内科(栄町)4-2801、有線4872/8日・川本内科(宇田)4-2543/15日・なんごく産婦人科(東町)4-2910/22日・紫田外科(大桶)4-3412/29日・上村内科(里改田)5-8286/5月3日・岡豊病院(岡豊)大津局088861-2345/5日・前田診療所(稲生)5-8209・有線4688/6日・山本内科(中町)4-2575、

## 国民年金保険料の未納分は四月中に

四十七年度分の国民年金保険料は、この四月末までに納めないといふ五月からは別の納付書で郵便局などに納めることになり手数料がかかります。

本年度の未納分は、遅くとも四月中に農協・市役所に納めてください。未納がありますと万一の場合、障害年金・母子年金などがもらえないことがおこります。

四十八年度の保険料は、毎年四月中に納付書を発行していましたが、ことしに限り六、七月ごろお手もとにとどくことになりましたので、それまでお待ちください。これは来年一月から保険料があがりその額の決まりしたい納付書を発



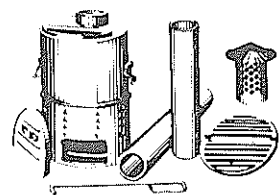
春は外出の多いとき「カギ」を忘れず、となり近所へちよっと一言

## 全世帯が社会福祉協議会の会員に

ことしは「福祉元年」といわれ

ますが、市の社会福祉協議会では市内の全戸が同協議会の会員になってもらうよう呼びかけています。社会福祉協議会は、地域社会福祉に関する市政の補助機関として地区社会福祉協議会・民生委員・各種団体の代表者などで構成し、福祉行政の円滑な運営につとめています。が、四十九年度に建設が予定されています。南国市総合社会福祉センター。を機会に、全戸が会員になってもらうというものの計画では一世帯、年額百円でこの経費は総合福祉センターの維持費や日赤募金・共同募金の一部にあてようというものです。

## ゴミ焼却器をあっせん



家庭でできる衛生的なゴミ処理を。市の公害環境課は、家庭で簡単にゴミの焼ける「ゴミ焼却器」と、保存中のゴミの臭いもれを防ぎ衛生的に処理できる「ゴミ袋専用容器」をあっせんしています。焼却器五千五百円、専用容器千三百円です。

## 南国警察署 南国税務署

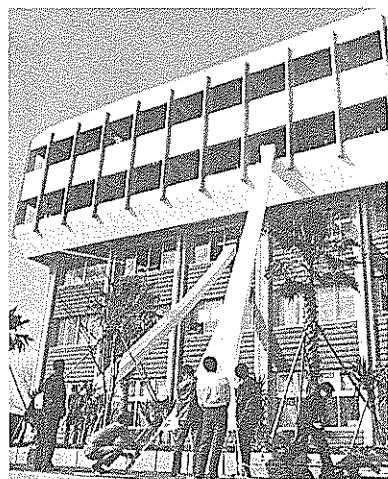
旧農業試験場跡へ

旧農業試験場跡は、官公庁などの建設ラッシュ。

まず、南国警察署が入り口の左側に移転。四月一日からは、南国税務署が開業します。南国税務署は、高知税務署が管轄していた南国市、長岡郡と赤岡税務署の管轄していた香美郡の一市二郡を管轄することになります。

このため、所得税など国税の事務は、すべて南国税務署で取り扱われます。電話三局三三二一五から三三二一七まで

なお、南国市消防署は、六月ごろになりそうです。



## すわーっ、火事だ！

地上52階、200名の超高層ビルのご時世、ビル火災の大惨事があつてはと、市役所でも救助訓練が一。